

◎第7回理事会 (39.12.11) 出席者：福田会長，山内副会長，羽田専務理事，板倉，江口，春日屋，近藤，佐々木，齊藤，嶋，鋳，藤田，松尾，村上，八木，安宅，渡辺の各理事，武内監事。議事録署名理事 福田会長，羽田専務理事，齊藤理事。A. 報告事項：つぎの各項について羽田専務理事から説明があり了承された；1) 会計報告。2) 刊行物頒布報告。3) その他。B. 協議事項：1) 臨時評議員会開催について，日時，場所，議題などを決定。2) 外国人名誉会員候補の推薦に関する内規細則について羽田専務理事より説明があり，種々検討の結果次回で再検討する。3) 委員委嘱について

- ① 衛生工学委員会委員長
広瀬孝六郎氏後任板倉 誠氏 (日本上下水道設計)
- ② 論文集編集委員
伯野元彦委員外遊のため後任西脇成夫氏 (武蔵工業大)
委員追加
長谷川鏑一氏 (横河橋梁)
佐々木道夫氏 (日本設計測量)
- ③ 海岸工学委員会論文編集小委員会
溝口 裕委員後任 和田 明氏 (電力中央研究所)
富永正照委員後任 橋本 宏氏 (建設省土木研究所)
佐藤昭二委員後任 光易 恒氏 (運輸省港湾技術研究所)
- ④ 水理委員会
中山謙治委員後任 早矢仕利雄氏 (電源開発)
- ⑤ 会誌編集委員会
関東支部委員新任
渡辺 健氏 (帝都高速度交通営団)
番 二郎氏 (群馬県土木部)

◎各種委員会

(1) 会誌編集委員会 (海工特集小委員会)(39.11.11) 出席者：八十島委員長，ほか4名。議事：会誌第50巻第2号に「海工特集」を行なうにつき，種々打ち合わせを行なった。

(2) 出版企画委員会編集準備会 (39.11.21) 出席者：春日屋委員長，嶋幹事長，ほか5名。議事：1) 出版企画委員会における審議過程を報告。2) その他。

(3) 大学土木教育委員会 第20回幹事会 (39.11.24) 出席者：米屋委員長，嶋幹事長，ほか8名。議事：1) 昭和39年度中間報告の検討。2) シンポジウム会場の点検。3) シンポジウム当日の役割決定。

(4) 第3回海岸工学委員会 (39.11.

25) 出席者：本間委員長，ほか25名。議事：1) 前回議事録の確認。2) 第12回海岸工学講演会開催 (昭和40年) の件。3) 国際海岸工学会議の件。4) 出版物について。5) その他。

(5) 大学土木教育委員会 第21回幹事会 (39.11.25) 出席者：米屋委員長，嶋幹事長，ほか8名。議事：1) シンポジウムの反省。2) 今後の課題について3) その他。

(6) 会誌編集委員会 (39.11.27) 出席者：八十島委員長，樋口副委員長，ほか22名。議事：1) 原稿依頼状況。2) 10月本委員会報告。3) 海工特集小委員会報告。4) 会誌ニュースの件。5) 第50巻1号進行状況について。6) キャンペーンについて。7) 懸賞論文について8) その他，表紙変更の件など。6) 懸賞論文入賞者賞状，授与式挙行。

(7) 海外連絡委員会 (39.12.3) 出席者：徳善委員長，鈴木委員，高橋幹事長，羽田専務理事，ほか7名。議事：1) 英文年報1964年版頒布状況について報告。2) 英文年報1965年版編集について。3) 外国人名誉会員推挙内規について。4) ASCEとの客員サービス交換について。5) その他。

(8) 会誌編集小委員会 (39.12.4) 出席者：八十島委員長，ほか5名。議事：1) 第50巻第2号編集の件。2) その他。

◎その他

(1) 土木図書館落成式 (39.11.24) 出席者：福田会長，羽田専務理事，50周年記念事業関係金子，永田，田中，佐藤の各委員長，西松，山田の両副委員長，奥田，立花，西亀の図書館建設の各委員，八十島会誌編集委員長，米元図書館運営委員長，千秋同委員，ほかに図書館関係者等32名。記事：会長挨拶，金子委員長の建設経過報告。供宴の後，コンクール入選作品「銀座の地下を掘る」，「羽田海底トンネル」を映写。

(2) 大学土木教育に関するシンポジウム (39.11.25)

場 所：土木学会図書館講堂

出席者：参加人員 180名

1) 委員会報告と討議

土木技術と大学土木教育に関する

従来の討議

米屋委員長

土木技術者の活躍状況 増岡委員

講座構成と学生数の変遷

丹羽委員

大学土木教育に関する一般的希望

堺 委員

求人立場から見た大学土木教育
小河源委員
大学院の役割りとその将来
嶋 幹事長

討 議

2) 講 演

会長挨拶 福田会長

現代社会における土木技術者の

役割 西松醇厚

土木技術者の未来像 鈴木雅次

(3) 第11回海岸工学講演会 (39.11.25,26)

場 所：大分農業会館

参加者：延 340名

講演数：42題

記 事：当日は大分県庁の協力を得て講演会も活発に行なわれ，盛会のうち無事終了した。

(4) 海岸工学講演会に伴う見学会 (39.11.27) 参加者 60名。

支 部 だ よ り

◎北海道支部

(1) 第1回技術資料編集委員会 (39.12.1, 有楽ビル) 出席者：北郷委員長，ほか12名。議事：40年2月発表刊行の技術資料第21号に論文23編の応募があり，この編集方針の打ち合わせを行なった。

(2) 第2回技術資料編集委員会 (39.12.7, 札幌ホテル) 出席者：北郷委員長，ほか11名。議事：前回につづき論文内容の検討結果の打ち合わせ，校正の方法などにつき協議した。

(3) 第3回商議員会 (39.12.14, 雪印パーラー) 出席者：酒井支部長，北郷幹事長，ほか18名。議事：1) 事務局の移転について。2) 41年度全国年次大会当番支部の予定について。3) 39年度予算ならびに恒久予算の検討。4) 支部規定一部改正。5) 商議員と評議員の選挙対策について。6) 予算不足対策その他。

◎東北支部

(1) 支部評議員交代 (39.12.10付)

前 市原敬一郎氏

新 鈴木 秀昭氏

(2) 役員会 (40.1.19, 仙台セントラルホテル) 出席者：関係者19名。議事：1) 評議員，委員等の旅費，補給等について。2) 昭和39年度予算ならびに行事について。3) 本部役員の出選について。

◎関西支部

(1) 滋賀県における建設開発の諸問題についての講演会(39.12.4, 滋賀会館)

共催: 滋賀県建設協会・土木学会関西支部

題目と講師

1. 滋賀県道路計画の基本的な考え方について 京都大学工学部教授 工博 米谷 栄二
2. 南郷洗堰の今昔について 近畿地建経営湖工事々務所長 稲田 裕
3. 琵琶湖大橋の概要について 滋賀県土木部参事 三露 嘉郎

映画 1題 参加者 350名
懇親会(滋賀会館ロビー) 参加者 39名

(2) 学生のための映画会 (第7回)

(39.12.12, 京都大学土木総合館)
映画 4題 参加者 110名

(3) 「土質試験法」「土質調査法」講習会 (39.11.26~27, 大阪府職員会館)

共催: 土質工学会本部・同関西支部
協賛: 土木学会関西支部

題目 22題 参加者 312名

(4) 土木賞ならびに吉田賞候補論文支部推薦詮衡委員会 (39.12.17, 大阪靴下会館) 出席者: 松尾幹事長, ほか5名。

(5) 第8回幹事会 (39.12.17, 大阪靴下会館) 出席者: 山崎支部長, 松尾幹

事長, ほか12名。

(6) 海外事情講演会 (40.1.18, 好文倶楽部)

題目と講師

1. 長大つり橋について 神戸市土木局長 山崎 博
2. フランスの橋梁事情 大阪大学工学部教授 工博 安宅 勝
3. アメリカおよびイギリスのつり橋 京都大学工学部教授 工博 小西 一郎
4. ヨーロッパの土木事情 大阪府土木部長 友田 清三

参加者 169名

(2) 会員懇親会 (40.1.18, 好文倶楽部) 参加者: 83名(内招待関係 16名)

◎中国四国支部

(1) 第16回支部学術講演会 (39.12. 会場全影(高知農協会館))



2~3)

場所: 高知農協会館

参加者: 180名

特別講演: 3題

一般講演: 25題

(2) 第4回見学会 (39.12.4)

見学先: 魚梁瀬ダム

場所: 高知県安芸郡北川村久木

参加者: 33名

説明者: 電渡開発奈半利川建設所長 吉川五生

(3) 第4回講演会 (39.12.10)

場所: 岡山市民会館

題目: ペーパードレーン工法について

講師: 新日本技術コンサルタント

森本辰雄

参加者: 50名

(4) 第8回幹事会 (39.12.17, 水野組会議室) 出席者: 内田幹事長, ほか9名。

議事: 1) 40年1~3月間の開催行事について。

2) 第16回支部学術講演会報告。

3) その他。

アメリカ留学相談について

フルブライト委員会より、フルブライト奨学金以外の方法でアメリカへの留学を志す人々のために専門のカウンセラーをおき留学に関する一般の相談に応じている旨の照会がありましたので詳細は下記へお問合せ下さい。

場所: 東京都港区芝田村町 1~3・在日合衆国教育委員会内・電話 (501) 1331~5

日時: 毎日 9.00~17.00 (土・日・祝祭日を除く)

水工学シリーズ頒布について

64-1	開水路流れの基礎理論	京都大学教授 工博	岩佐 義朗 著	B5判 55頁
64-2	水文統計論	京都大学教授 農博	角屋 睦 著	B5判 59頁
64-3	河床変動論	建設省土木研究所 河川部 部長	工博 吉川 秀夫 著	B5判 22頁
64-4	洪水流出の解析	京都大学教授 工博	石原 安雄 著	B5判 23頁
64-5	波動論	北海道大学教授 工博	岸 力 著	B5判 19頁
	波動論・付録 (長波とクノイド波の理論)	北海道大学教授 工博	岸 力 著	B5判 9頁
64-6	波浪予知論 (風波の発達に関する諸研究について)	九州大学教授 工博	井島 武士 著	B5判 72頁
64-7	高潮理論	大阪大学教授 工博	室田 明 著	B5判 33頁
64-8	海岸堤防論	京都大学教授 工博	岩垣 雄一 著	B5判 41頁

定価: 64-1~64-4 1100円(千100円), 64-5~64-8 1300円(千100円), 全巻 2400円(千100円)

**編 集
後 記**

前に宇宙の土木について東大生研の糸川教授を始め多くの人々に語っていただいたが、そのとき以来の念願でもあった「海の土木工事」について、今回特集をお送りすることができて何よりも嬉しい。題して「海工特集」である。

× × ×
第49巻11号に一度登載が内定した原口・須田、合田氏等の論文も、内容からして本号までその登載を延ばさせていただき、今号に併載させていただいた。

× × ×
今般の50周年諸事業などにより

会誌の前月発行はもろくもくずれ去り、会員の皆様に大変ご迷惑をおかけしておりますが、一同努力して4月号ぐらいで前月発行へもどしたいと考え作業をすすめております。もうしばらくお待ち下さい。

× × ×
学会本部も、50周年事業の一環として完成した図書館を始め、元第一会議室を改装した会員談話室など、日に日に会員諸氏の利用度が高まり、事務局は多忙をきわめています。まだおいでにならない方のおいでをお待ちしております。

× × ×
かねてその登載が予定されていた

実用講座「シールド工法」は、種々の事情によりその登載が遅れていますが、近日中にその執筆調整会が開かれるので6月号ごろより登載が開始できそうです。遅れましたことをお詫びしますとともに、話題の講座にご期待下さい。

× × ×
会員の皆様の少しでもお役に立つ会誌をと心がけて、編集委員、事務局ともども努力しています。どんな小さなことでもよろしゅうございませうので、お気付きの点などごしどし事務局学会誌係までお申出下さい。

(大久保・記)

昭和39年度土木学会誌編集委員

委員長	八十島 義之助		副委員長	樋口 芳朗		*印は幹事業務	
委員	天野 礼二 菊川 哲士 玉木 勉 町田 富士夫	浅谷 陽治 斎木 三郎* 土屋 昭	茨木 龍雄 堺 幸七 寺尾 英二	上田 勝基 渋谷 祥夫* 原田 信昭	遠藤 篤康 城野 忠雄 豊島 修	大久保 喜市 高橋 裕 南部 繁春	小坂 忠 立石 俊一 中村 正平
地方委員	(北海道支部) 菅原 照雄 河野 文弘	(東北支部) 三浦 晃 阿部 泰夫	(関東支部) 渡辺 健 番 二郎	(中部支部) 酒井 清太郎 増田 重臣	(関西支部) 赤尾 親助 畑 中元弘	(中四支部) 門田 博知 玉井 敏一	(西部支部) 小坪 清真 長友 文昭

会 員 入 退 会 に つ い て (昭和39.12.1~12.31)

入	会	126名(正46学80)
退	会	32名(正15学13 特1.C 2 特1.D 2)
死	亡	1名(正)

特 別 会 員 入 退 会

○退	会			
	昭和	39.12.15	特 1.C	日本国有鉄道名古屋幹線工事局 名古屋市中村区鷹羽町 3-1
	"	39.12.22	"	小松建設KK北海道支店 札幌市北4条西5丁目1
	"	39.12.16	特 1.D	建設省九州地建鶴田ダム工事事務所 鹿児島薩摩郡鶴田村神子
	"	39.12.23	"	有限会社 梅津測量設計事務所 横浜市南区通町4丁目 115

正 会 員 宮 本 光 君 北海道開発局 昭和39.11.15 死去 31才

支 部 所 在 地

北海道支部	札幌市平岸 北海道開発局土木試験所内(電 札幌 83-4161)
東北支部	仙台市北三番丁124 建設省東北地方建設局企画室内(電 仙台 22-4191)
関東支部	東京都新宿区四谷1丁目 土木学会事業課内(電 東京 351-5138)
中部支部	名古屋市中区南外堀町6の1 名古屋土木局道路建設課内(電 名古屋 94-5511)
関西支部	大阪市東成区中道元町1の149(電 大阪 981-2510)
中国四国支部	広島市八丁堀122 KK水野組内(電 広島 21-5131)
西部支部	福岡市渡辺通り2丁目 九州電力KK土木部内(電 福岡 76-3031)

昭和40年2月10日印刷

昭和40年2月15日発行

土木学会誌 第50巻 第2号

印刷者	大沼 正吉	印刷所	株式会社 技報堂	東京都港区赤坂溜池5番地
口絵製版印刷者	若林 孟夫	印刷所	若林原色写真工芸社	東京都港区芝金杉川口町20番地
発行者	羽田 巖	発行所	社団法人 土木学会	東京都新宿区四谷一丁目
定 価	200円(送料15円)	振替	東京 16828 番	電話 (351) 5130・5138・5139 番

防水・防熱・防音

TAKAYAMA
五事と材料

(カタログ)御一報下さい。

○アスファルト防水工事

◇特殊ルーフィング

- グラスロン・パーマブライ……無アルカリガラス繊維にて構成されたルーフィング
- S・K・ポリシート……厚1mmのポリエチレンシート特殊加工ルーフィング
- イタリヤン・メッシュ……建設省御指定・銅線入網状ルーフィング
- ピニロンタイト・ルーフィング……ピニロン帆布を芯にした特殊ルーフィング
- ネオ・ルーフィング……ブチレンゴムによる特殊ルーフィング

○耐酸アスファルトモルタル工事

○保温・保冷工事

○軽量コンクリート断熱工事

- セルコン……陸屋根、地下埋設管等に現場打・比重 0.6 熱伝導率 0.08kcal/mhc*
- セルコンP……火山砂利入セルコンで陸屋根の防水押えに現場打比重 0.9 熱伝導率 0.13kcal/mhc*
- セルライト……パーライト入りセルコンで壁、天井等の防滴、保温用、鍍塗り比重 0.4 熱伝導率 0.05kcal/mhc*

○音響工事

……無響室、防音室、試験室、録音室、放送室、事務機械室、電波遮閉室、工場騒音の診断と防止対策の立案

○防水・防熱材料

- グラスロン・ウール……隔らず燃えないガラス繊維の断熱吸音材
- セルコンブロック……セメント製軽量断熱材。浴槽、側壁等にセメントモルタルで施工出来る
- ジョイントタイト……通称エラストイトとも称しコンクリートの伸縮目地板
- ウォータイトB号……セメント防水の混入剤 信用あるJIS合格品
- ビーパーシール……目地、亀裂、空隙の充填(コーキング)と簡易防水。灰色と黒色と二色あります
- ヤングラス……裏板不要、特殊の型状でモルタルが剥落せず亀裂防止用として最適のラス

○シボレックス工事

……日本シボレックス工業株式会社代理店・設計施工

責任施工

本社 東京都千代田区神田小川町1-8 Tel(251) 0161~6
大阪営業所 大阪府北区老松町2-19(昭栄ビル) Tel(341) 9015直通
代表5976~8

高山工業株式会社

長い線でも
同じ細さに

かき始めも 先端がくずれない
途中でもかき減りが少ない

6H→6B 14硬度 1ダース ¥600

uni



三菱鉛筆